

工事番号：229

市道 鍛冶屋河内線

三次市三和町上板木（鍛冶屋河内池下）

（災害復旧延長 L=7.5m）

数量計算書

市道 鍛冶屋河内線

設計数量総括内訳書

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量
本工事							
	土工						
		掘削			m3	43.9	40
		床掘	礫質土		m3	31.3	30
		埋戻	1.0m≦W1<4.0m		m3	14.3	10
		基面整正			m2	6.8	7
		残土	礫質土		m3	72.6	70
		法面整形工	切土部	ブロック積部	m2	41.5	40
	擁壁工						
		コンクリートブロック積 (中空型)					
			ブロック積	控 65cm	m2	37.1	37
			裏込碎石	RC-40	m3	22.2	22
			中詰材	割栗石	m3	13.5	14
			吸出防止材	t=10mm	m2	37.1	37
			天端コンクリート		m	7.2	7
			調整コンクリート		m	7.2	7
			基礎工	H=400	m	7.2	7
			小口止工	5.0m<H	箇所	1.0	1
		取付工	練石積		m2	10.7	11
	構造物撤去工						
		舗装版切断	アスファルト舗装版	t=5cm	m	8.5	9
		舗装版破碎	アスファルト舗装版	t=5cm	m2	5.3	5
		殻運搬・処分	アスファルト舗装版		m3 t	0.3 0.6	0.3 0.6
		構造物取壊し	練石積		m2	9.2	9
		殻運搬・処分	練石積		m3 t	3.2 7.6	3 8

土工配分表

土量変化率（礫質土）C＝ 0.9

土量変化率（礫質土）L＝ 1.2

掘削工（地山量）		
機械掘削	礫質土	43.9
合計	礫質土	43.9

流用土（地山量）＝ 14.3

残土＝43.9-14.3＝ 29.6

盛土工・作業土工			
項目	種別	地山量	盛土量
機械埋戻	礫質土	14.3	14.3
合計		14.3	14.3

※地山量＝（盛土量）／1.0 河川

作業土工（地山量）		
機械床掘	礫質土	31.3
合計	礫質土	31.3

残土処理（地山量）

礫質土	29.6+31.3	＝ 60.9
合計		＝ 60.9

大型土のう					
細目	個数		地山量	ほぐし量	
礫質土	8.0	仮締切	6.7	8.0	
礫質土	6.0	沈砂池	5.0	6.0	
合計	14.0		11.7	14.0	

※地山量：V＝（ほぐし量）／1.2

※大型土のう：V＝ 1.0 (m3/袋)

購入土 （ほぐし）	14.0
--------------	------

14.0

11.7

残土処理（地山量）	
礫質土	11.7

残土処理（地山量）合計
60.9 + 11.7 = 72.6 m3

数量計算書

測点番号	区間距離 (m)	掘削・C(SE)								
		断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体積 (m ³)						
BP SECT 0.0		4.8								
SECT 4.0	4.00	5.0	4.90	19.6						
EP SECT 7.5	3.50	8.9	6.95	24.3						
合計	7.50			43.9						

測点番号	区間距離 (m)	床 堀・E(SE)			埋 戻・Fu(C)			基面整正・K		
		断 面 積 (m2)	平均断面積 (m2)	体 積 (m3)	断 面 積 (m2)	平均断面積 (m2)	体 積 (m3)	法長 (m)	平均 (m)	面 積 (m2)
BP SECT 0.0		4.2			1.9			0.9		
SECT 4.0	4.00	4.2	4.20	16.8	1.9	1.90	7.6	0.9	0.90	3.6
EP SECT 7.5	3.50	4.1	4.15	14.5	1.9	1.90	6.7	0.9	0.90	3.2
合 計	7.50			31.3			14.3			6.8

数量計算書

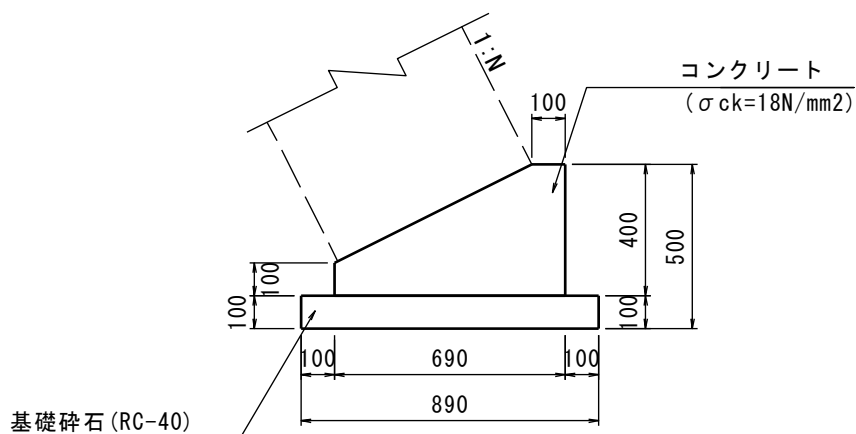
41.5

数量計算書

22.2

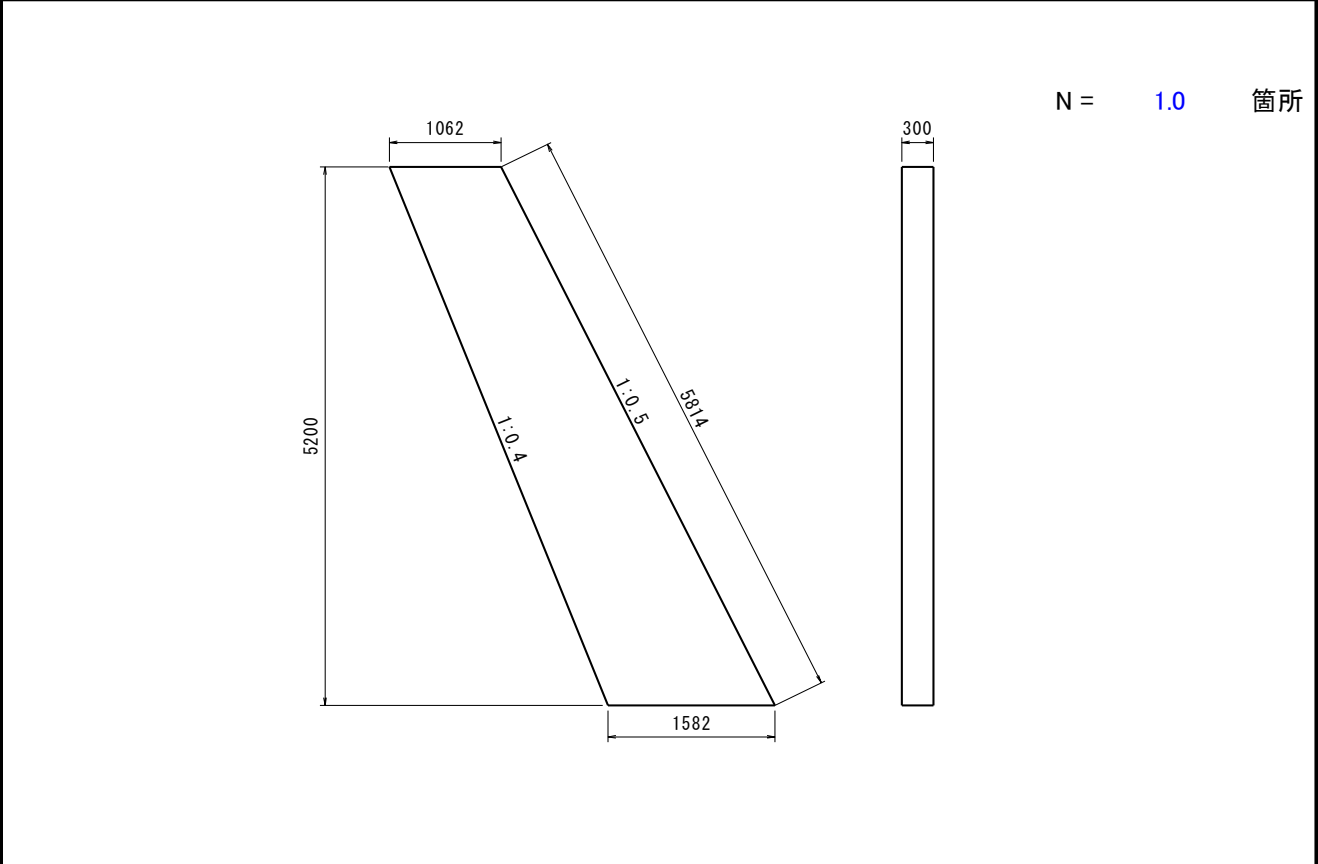
基礎工

略 圖

$$L = 7.2 \text{ m}$$
[illegible]

小口止工

略	図
---	---



N = 1.0 箇所

[illegible]

取付工

数 量 計 算 書

測点番号	区間距離 (m)	取付工(練石積)								
		法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)						
EP SECT 7.5		5.8								
	0.50	5.8	5.80	2.9						
	2.70	0.0	2.90	7.8						
合 計	3.20			10.7						

測点番号	区間距離 (m)	アスファルト舗装版破碎 (t=5cm)			アスファルト舗装版破碎 (t=5cm)					
		W(As) (m)	平均 (m)	面積 (m2)			延長 (m)			
BP SECT 0.0		0.7								
SECT 4.0	4.00	0.7	0.70	2.8			0.5 4.0			
EP SECT 7.5	3.50	0.7	0.70	2.5			3.5			
							0.5			
合計	7.50			5.3			8.5			
		5.3*0.05＝		0.27	m3					
		0.27*2.35t/m3＝		0.62	t					

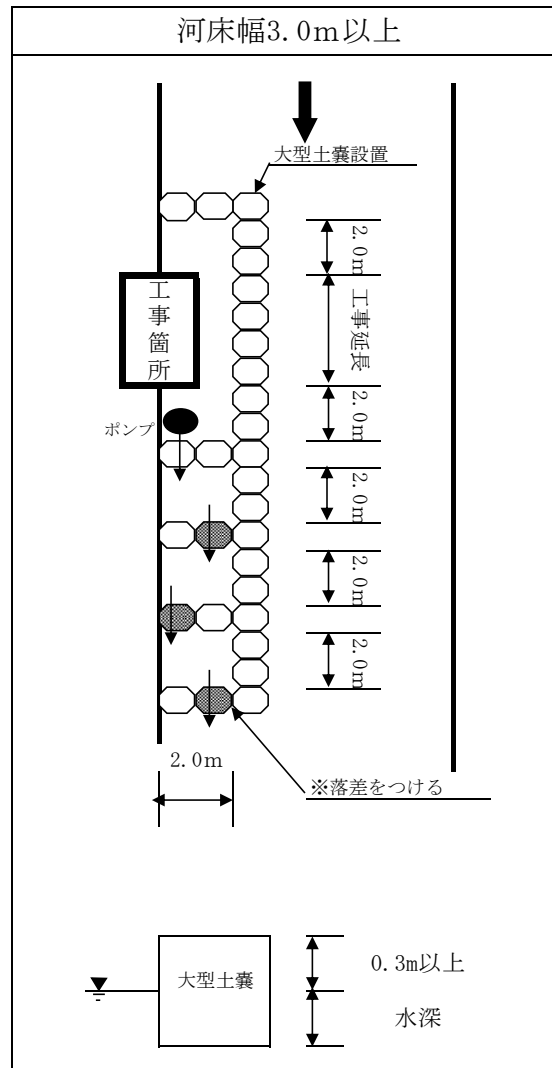
取壊し工

数量計算書

測点番号	区間距離 (m)	既設構造物取壊し(練石積)								
BP SECT 0.0		設計図より		9.2						
				(m2)						
合計	0.00			9.2						
		9.2*0.35＝		3.22	m3					
		3.22*2.35t/m3＝		7.57	t					

§ 災害復旧事業 大型土のう等数量計算書（河床幅 3 m以上）

上流平均水深：	0.3	m ※終点側水深
上流河床幅：	5.1	m ※終点側河床幅
下流平均水深：	0.1	m ※起点側水深
下流河床幅：	2.9	m ※起点側河床幅
工事延長：	8.0	m



● 仮締切工

- 河床幅3.0m以上の場合

$$\begin{aligned}
 \text{袋数：} N &= (\text{工事延長} + 2\text{m} \times 2 + 3\text{m} \times 2) \times (\text{平均水深} + 0.3) \div (1.08 \times 1.10) \\
 &= (8.0 + 2 \times 2 + 3 \times 2) \times (0.2 + 0.3) \div (1.08 \times 1.10) \\
 &= 7.58 \\
 &\approx \underline{\underline{7.6 \text{ 個}}}
 \end{aligned}$$

● 沈砂池

- 河床幅3.0m以上の場合

$$\begin{aligned}
 \text{袋数：} N &= (\text{下流平均水深} + 0.3) \times 15 \div (1.08 \times 1.10) \\
 &= (0.1 + 0.3) \times 15 \div (1.08 \times 1.10) \\
 &= 5.05 \\
 &\approx \underline{\underline{5.1 \text{ 個}}}
 \end{aligned}$$

測点番号	区間距離 (m)	コンクリートブロック積・SL								
		長さ (m)	平均長さ (m)	面積 (m ²)						
BP SECT 0.0		1.7								
SECT 4.0	4.00	2.0	1.85	7.4						
EP SECT 7.5	3.20	1.8	1.90	6.1						
合 計	7.20			13.5						

測点番号	区間距離 (m)	取付工(練石積)								
		法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)						
EP SECT 7.5		2.3								
	0.50	2.3	2.30	1.2						
	1.00	0.0	1.15	1.2						
合 計	1.50			2.4						

水替日数の算出根拠

工 種		水 替 対 象 施 工 数 量	
		(L W L + 30cm以下の部分とする)	
基礎工			
コンクリート	m3	1.4 ÷ 3.5 m3 /日 =	0.4
コンクリートブロック積	m2		
(中空型)		13.5 ÷ 43.0m2/日 =	0.3
取付工	m2	2.4 ÷ 19.0 m2/日 =	0.1
小口止工	箇所	1.0 ÷ 1 箇所/日 =	1.0
合 計			1.8 日